

農業振興活動

市内産農産物の生産振興活動

昨今の世界情勢を背景に、農業用資材価格が高止まりするなか、国、県の肥料価格高騰対策事業(春肥料分)申請者 321 件に対し申請支援を行いました。

また、中国で発生した梨の火傷病による花粉の輸入禁止を受け、花粉の自家採取に向けた花粉採取に係る機材の確保に JA 市原市として努め、今後の花粉採取についてフォロー体制の構築に取り組みました。

土壌診断による適正施肥、低コスト肥料や土壌改良資材の紹介、提供を行い、千葉農業事務所・市原市農業振興協会と連携した各種講習会への参加や梨を中心とした生育調査を実施しました。

労働力不足支援対策として梨ボランティア事業、酪農ヘルパー事業、無料職業紹介事業の継続実施。また、大根選果場への関係団体と連携した労働力支援も引き続き行いました。

安全・安心への取り組み

管内農産物の安全・安心の観点から農産物の残留農薬自主検査を実施しました。また、その他 JGAP の推進、審査への支援。ちばエコ農産物の生産継続に努めました。

地域活動・食農教育への取り組み

市内小学生を対象とした社会科見学の受け入れを梨、大根の選果場で行い、未来の消費者と地域農業への理解や関心を高めました。また、学校給食への市内産農産物の供給や市内で行われている子供食堂へお米や果物、野菜の提供を行いました。

直販係との連携による販売振興

市内産農産物の加工原料の販売強化として梨の飲料向け原料の製造と販売、県内事業者と連携した「大根ハンバーグ」への原料供給、業務加工用出荷品目としてキャベツ、ブロッコリーを販売をしました。

また、市内ゴルフ場や食品業者への野菜や果実の販売を拡大しました。